

電柱（電力柱+通信柱）の新設及び撤去状況

- 4月～12月の9ヶ月間では、電力柱は約4万本の増加、通信柱（NTT）は約0.7万本の減少
- 電力柱と通信柱（NTT）と電柱を併せて、電柱は約3.3万本増加（年間増加本数は概ね4.5万本見込み）

[4月～12月]

	新 設	撤 去	増 減
合 計	約16.7万本	約13.4万本	約3.3万本
うち電力柱	約10.6万本	約6.6万本	約4.0万本
うち通信柱※	約6.1万本	約6.8万本	▲約0.7万本

年間増加本数
概ね4.5万本
見込み
〔各四半期を
平均値と前提〕

※通信柱はNTTを対象

電力柱の新設場所と新設ケース

- 電力柱の新設（約10.6万本）のうち、供給申込や再エネ発電設備への接続に係るものが約5.2万本
- このうち、約8割が個別の家屋新築等に伴う供給申込によるもの

【電力柱の新設ケース】

要 因	増 減
供給申込	約4.2万本 （ 80% ）
うち市街地開発事業等に係るもの	約0.2万本 （ 5% ）
うち個別の家屋新築等に伴うもの（上記以外）	約3.9万本 （ 75% ）
再エネ発電設備への電線の接続に係るもの	約1.0万本 （ 20% ）
合 計	約5.2万本 （100%）

※四捨五入の関係で各計数の和が一致しない

- 電力柱の新設のうち、民地に約8割、官地に約2割が設置されている

【電力柱の新設場所】

場 所	増 減
民 地	約3.9万本 （ 75% ）
官 地	約1.3万本 （ 25% ）
うち道路区域	約0.9万本 （ 17% ）
うち道路区域以外（公園、河川区域等）	約0.4万本 （ 8% ）
合 計	約5.2万本 （100%）